

レコード軽術

Vol.33 Apr 2004

Discard Your Collection of Classical Magazine

4.1

二度と見ない雑誌の捨て方

アンケート

処分道楽



連載

でいすく

◎古田秀和

ケンタッキーの

《魔笛》

《春》は

高知フィルでウララ

指揮者ロボットの

三原則

処分

初盤限定・豪華ボックス入り



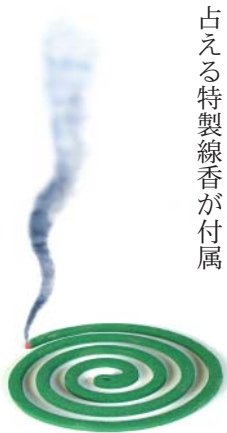
リムスキー・ニコルサコフ

歌劇《金鶏》

《金鶏》はリムスキー・ニコルサコフの代表的オペラで、プーシキン原作。

国の危機を告げるという金鶏に翻弄される無能な王を皮肉たつぷりに描いています。

先着百名様には煙の形で運勢が占える特製線香が付属



感謝のお便りが続々

樂しめて生活に役立つ、こないいものはない。仕事はこれで占ってからしている。

東京都・小泉変一郎 (61)

霞ヶ雲歌劇団CD独占販売 Vortex Disc

サン＝サーンズ



どの肉が一番安全？

皆様の投票により一番安心できる動物を決定。
その動物に投票された方から抽選で5名様に
新鮮な生肉 1kg をプレゼント！

BSE
Better sound and eats

厚生労働省認可 平 16H3N2

農林水産省認可 平 16H5N1

Artist of the Month

注目の《魔笛》の演出と
初来日の意図を聞き出す



来日公演ではモーツァルトの歌劇「魔笛」が大評判。斬新な演出で評判が高いケンタッキークー歌劇団の団長C・サンザーンズ氏にお話をうかがった。

——今回の「魔笛」では、鳥刺しパパゲーノに重きを置かれているように思いますが、そのわけは？

サンザーンズ（以下S） パパゲーノには人間のあらゆる弱い面が表されています。ストーリーの上からは端役ですが、音楽は重要。モーツァルト自身、いかにこの役を愛していたかがわかります。

——弱い面といいますと？

S 忍耐力がない、その場しのぎのウソをつく、努力もせずに楽をしたいと夢見ている、等々です。そんな鳥刺しでも夜の女王に鶏を



貢いでいるうちはなんとか務まった。少々品質に問題があっても、実績さえあれば自動的に買い取ってもらえたシステムでしたから。

——そのパバゲーノも後半では試練を受けますね。

S そうです、夜の女王のやることはまやかしだった、あんな所に仕えていては人間が駄目になる、と最初は嫌々ながらもいろいろな関門を通過し、芯の強い人間へと成長するのです。

——自信をなくしたあまり、首を吊って自殺しようと考えしますね。

S そんな深刻な場面もありながら、モーツァルトの音楽は美しく、なにか突き放したように高いところから醒めた目で見ているようです。まさしく天才のなせる技ですね。

——今回の来日では京都の山奥にキャンプ地

を設営され、食料はもとより給水から電気まですべて自前でなさっていますね。

S それは私たちの安全のためです。インフルエンザで声が出なくなつては公演が出来ません。私たちが日本に行くこと自体、大変な議論がありました。こちらへ来てもし何かあったら、歌劇団の存亡に関わります。

—— キャンプ地の出入りのチェックも厳重ですね。私たちからすれば、お役に立てることはいろいろあるのではと思います。差し入れも受け取ってもらいたいし、日本の街も見物してもらいたい。残念です。

S 何しろ海外公演はこれが初めてでして、何が何でも海外に出ていくことが優先したのです。いくらお金をかけても、公演先の人たちに喜んでもらえなくては、何のために行ったかということになります。帰国したらよく議論したいものです。



[ていすく]
DISC Hidekazu Furuta

dsc

a small optical disc on which music, data, or images are
digitally recorded for playback.

古田秀和



さしく咲き競うという風情が
感じられるようになった。こ
れからもそれぞれが枝を伸ば
し——あたかも晴れの舞台を
譲り合うようにして——庭の
一角に溶け込んでいくことだ
ろう。

今月のテーマ

弾き競う

去年わが家の庭にやってきたレンギョウが
この春初めての花をつけた。周りがハクモク
レンやユキヤナギという白い花なので、鮮や
かな黄色のレンギョウはもしかしたら場違い
な感じになるのではないかしら、と咲く前は
思ったこともあった。しかし、咲いてみると
どうしてどうして、花々が引き立ち合ってま

今後有望な女性ピアノリスト三人をここ一年
間に録音されたCDの中から選んでほしいと
いう要望を編集部から受け取った。

まずあげなくてはならないと思ったのがA
嬢。ラフマニノフの協奏曲第三番で、たとえ
はよくないかもしれないが、男性ピアノリス
トでもこれほどまでには出来ないのではと思わ
せるスタミナを終盤で発揮した熱演が忘れら
れない。一人目はひとまず決定。

次に浮かんだのはB嬢。モーツアルトの協
奏曲シリーズを始めて急に注目されるように

なつた。バッハやハイドンなどのソロの曲もいくつかCDに入れていて、古典派に強い人との評判が定着しつつある。しかも若いとあつて、貴重な存在であるのは疑いない。

となるとC嬢も落とせない。ショパン、リストといったピアノリストならだれでも手がける曲を弾いてここまで自己主張ができる人は少ない。さらに最近では現代の曲にも積極的な取り組みを見せている。こういう人がいなくてはいけない。

困ってしまったのは、ここまでリストアツプしてからだ。D嬢はどこに入れたらいいの



だろうか。音楽好きでなくてもだれもが知っている大きなコンクールに優勝して、大きく報道されたからには、無視するわけにはいかない。ここ一年に出たCDに限れば彼女の名は出てこないが、知名度といい、国際舞台での実績といい、ほかの三人とは格が違うとの見方もある。選考基準を変えても入れたくなる

現代曲に強い人と古典に強い人を比較することは意味があるのだろうか。わずかな年齢差がそれほど問題になるのか。三人を選ぶのはよくて四人はいけない理由はどこにある。庭を眺めながら考えた。

結局、編集部には申し訳ないが、三人を絞ることは遠慮させていただいた。百花繚乱の音楽界に若きピアノリストたちがすくすく枝を伸ばすことを願いつつ。

新譜 月評

April 2004

4.1

交響曲	宇野咆吼
管弦楽曲	藤田由々
ビデオ	浅墓公三
録音評	三井住友

4月号新譜月評

■シューマン交響曲第一番《春》

武田豊指揮 高知フィルハーモニー

■ロッシーニ序曲集

小泉変一郎指揮 永田町管弦楽団

■モーツァルト歌劇《後宮からの逃走》

(評外)

ヴェルディ歌劇《リゴレット》

突破茂 皮口順子他

新譜月評

交響曲

宇野咆吼

新譜月評 The Record Keijutsu 交響曲

■ シューマン… 交響曲第一番《春》



武田豊指揮 高知
フィルハーモニー
管弦楽団

突如として有名になった高知フィルハーモニーの初CDである。このオーケストラについては、すでにマスコミで話題になっているのでご存じの方も多いと思われるが、簡単に紹介しておこう。

高知フィルはやっとプロになったばかりのオーケストラである。まだレベルは高いとはいえない。技術の未熟さに対する聴衆の声援が話題をまいた。何しろ、曲が終わったあとの拍手はミスがあつたあととほど大きいのだ。これは不平ではなく励ましであり、それも生半可の応援ではない。発足間もない頃からこれが定着、「我が街の世界一下手なオーケストラとそのサポーター」は名物に

なっていた。

聞くとところによると、最近では交響曲の楽章間でも拍手がある場合もあるらしい。拍手をするかしないかを決めるリーダー役の人がいるらしいが、相当に高レベルの耳を持つていなければならぬ。演奏会はお互に真剣勝負だ。

このCDは中央楽壇で押しも押されぬ名指揮者として知られる武田豊氏を迎えての一〇四回目の定期演奏会のライブ録音である。これまでミス連発だったこのオケが名指揮者を迎えてどうなるか、その点でも注目を集めた演奏会でもあった。

まず冒頭のトランペットの威勢の良さに

脱帽。何が走り出すか、開幕の期待がわき上がってくる。第一楽章はミス無し。安全運転に過ぎたか盛り上がり欠ける。

第二楽章に入って本領が発揮されてくる。早めのテンポながら濃密な表現。楽員一団となつて春のうららかに溶け込んでいる様が目に浮かぶようだ。第三楽章も美しい。

ところが、終楽章に入って緊張がゆるんだか、管・弦共にミス続出。力が入った演奏には変わりないが、技術的完成度の点では有名指揮者を迎えたにもかかわらず水準に達せず。そして盛大な拍手。

地元文化はどう育つか、それを考える上でも存在価値のあるCDである。

「録音評」 会場のノイズが大きい。しかし、オケの音は鮮明に捉えられていて、鑑賞には差し支えない。実際、生のコンサートを聴きに行くところの程度の音場になるのかもしれない。ひとつの録音手法といえるだろう。

新譜月評

管弦楽曲

藤田由々

新譜月評 The Record Keijutsu 管弦楽曲

■ ロッシーニ／序曲集 セビリアの理髪
師 どろぼうカササギ ひどい誤解 幸
福な錯覚他



小泉変一郎指揮
永田町管弦楽団

歯切れのよいリズムが心地よい。ロッシーニ・クレッシェンドと呼ばれる、弦の刻みを背景に金管が次々に加わって盛り上がるあたり、いずれの曲も快感を呼び起こす。ロッシーニの音楽の持つ大衆性が花開く。

この指揮者の最大の良さはとっつきやすさであり、このような選曲にパーソナリティが遺憾なく発揮されたといえよう。

しかし、演奏の完成度には疑問が残る。前に述べたように、序奏からの盛り上がりは文句なしに素晴らしい。その後が問題である。ここぞというときにパート感のバラ

スを欠いたりアンサンブルの破綻を起こす。

つまり、オーケストラをコントロールする力量が今ひとつなのである。楽員との間にひどい誤解があったか、指揮者の足を引つ張る動きがあつたかわからないが、最後まできちんとまとめられて初めて評価されるものだ。

そのためにはしっかりした理念とそれを構築する技量が欠かせない。これらが伴つてこそ、人気は本物といえるのではなからうか。

今さら、ということになるが、そもそも永田町管弦楽団の常任指揮者として小泉を

選んだことが、長大な奥の深い名曲を振るに適した人選だったかが問題だ。

序曲を並べて期待感を持たせるまではうまくいったが、その後は凡庸以下の出来映えでは聴衆が収まらない。所詮序曲止まりの芸術性しか持たぬ、本質的に旧態然とした演奏の繰り返しを聞かされるのはたまらない。

後継者も見あたらないことであるし、なおも期待するしかないが、一応は「幸福な錯覚」が得られる演奏には間違いない。持つていても損はない。

「録音評」 演奏技術のせいもあるだろうが、強奏で混濁。音量が増えるにしたがい歪みが増え、全体に右寄りになる。左右の位置が入れ替わるように聞こえるパートがある。弱奏もノイズの中に埋もれがちで突如響き出す印象。器材の進歩に扱う側が追いついていかないのではあるまいか。

新譜月評

ビデオ

浅墓公三

新譜月評

The Record Keijutsu

ビデオ

■モーツァルト…歌劇《後宮からの逃走》



演奏者不詳

何とも怪しげなDVDだ。演奏団体などはハングルで書かれているのでわからないが、一行しかないのもともと大したことは書いてないと思われる。出演者の名前はわからないが、映像を見ればだれもが驚く。トルコの太守セリムを演じているの金正日そっくりなのだ。セリムは語り役で、歌唱力は要求されないから、本人が演ずることも出来ないことではない。そっくりさんがやるにしても人材探しは楽となる。

出演者の謎や演奏について評す前にあらすじを述べておこう。

某国の船が難破し、乗っていたコンスタンツェとブロンデという二人の女性がさら

われ、セリムの宮廷のハーレムにとらわれる。それをコンスタンツエの恋人であるベルモンテが救い出すというもの。要するに、拉致されて首領の慰み者として働かせられている女性の救出劇である。

ベルモンテが建築家と偽って宮廷に忍び込み、恋人と再会を果たしたまではよかったが、そこから先はすんなり行かない。恋人が喜び組の一員としてすっかりセリムのものになってしまったのか疑ったり、脱出が失敗したりする。

結末はどうなるかというと、二人の愛の力にほだされて太守セリムは折れ、帰国を許すというもの。太守セリムへの高貴な人

格への賛歌が高らかに謳われて幕となる。

撮影場所はオペラハウスではなく、複数の場所で撮影されたのが編集されている。合唱団を始めとする集団演技はこれまでニュース番組で見たものそっくりで、あるいはそのものかもしれない。出演者全員が独特の笑みに統一されているのが不気味といえは不気味。

この映像が北朝鮮で製作されたものなのか、なぜ今の時期に出たのか、政治的背景はあるのか、など気になることが一杯である。もしかしたら、持っていて将来値上がり確実なディスクかもしれない。

「録音評」 画像の出所がひとつではないことが一見してわかる。ゴーストがあるのは地上波TV放送から取ったのだろう。ほとんどモノクロに近いものもある。ダビングを重ねた結果か。不自然な終わり方をしているのは電力事情のせいかな。細かく分析をするといういろいろなのがわかりそうだ。

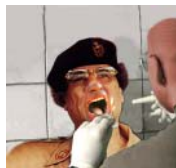
日本でのラスト・コンサート・ツアー



パヴァロッティさんも気になる喉の健康



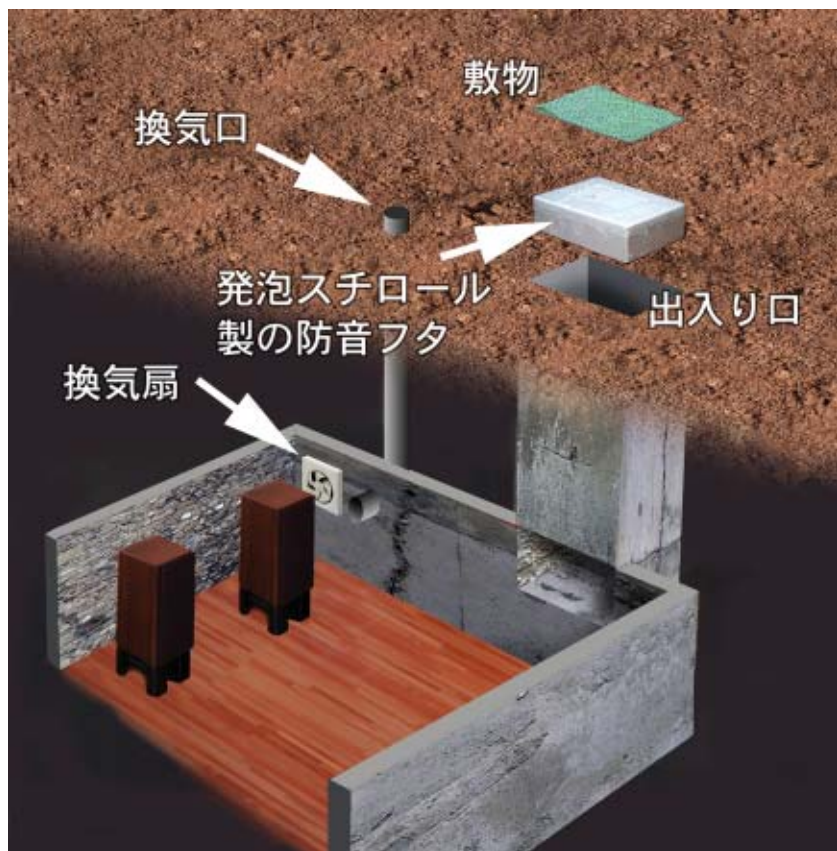
世界各地で有力者が検診を受けています。



ヴォイス・クリニック
NPO法人

救声軍

これで いつでも 静かに 音楽が聴けます



庭先の地下にリスニング・ルームを作りましょう

施工例多数 **サダム建設** (株)

唾川眉郎の オーディオ

1

発明

メトロノーム
かロボットか

——これまでのメトロノームとしても使えるのですか。

栗尾 設定によつては従来のものとまったく同じに使えます。新たに設けた機能を生かすところなことができます。

といいながら栗尾さんがロボットの前で手を叩くとロボットの腕が動きだした。

栗尾 こうしてみましようか、ホラ。

栗尾さんが叩く拍子がだんだん早くなる。なんと、それに合わせてロボットの振りも早くなっていく。

栗尾 つまり、人間のテンポの変化の傾向をとらえてそれに合わせた振りをするのです。

機械的なテンポメーカでなく、緩急の変化を持った音楽にも対応できます。いろいろな名曲のテンポデータがパソコンから入力できるようになっています。テンポ合わせは当社がこれまで培ったカラオケ採点技術の延長で出来ました。

——なんだか、メトロノームを逆さにしたような格好ですね。

栗尾 そうなんです。スーパー・メトロノームともいうべき機能を盛り込んだのがこのロボットです。

——でも、間違った演奏でも合わせてしまつたら練習にならないんじゃないですか？

栗尾 そこが最も重要なところです。私たちは製品のポリシーとして次の三点を基礎におきました。

第一条

ロボットは振り続けなければならない。

第二条

ロボットは楽譜に忠実でなければならない。



第三条

ロボットは、前掲第一条および第二条に反するおそれがない限り、人間の演奏に合わせなければならない。

これがこの機械がロボットたらしめる特徴です。どこまで人間に合わせるかは設定で変えられます。このレバーをスライドすることにより動作が変わります。

——二、三、四、六とありますね。

栗尾 二にした場合、あまり人間には合わせられません。これまでのメトロノームとほぼ同じです。値を大きくするほど合わせてくれるようになって、六では手取り足取りというか、ずいぶん甘い教師という感じになります。ここで何か弾いてみてくれませんか？

——いや、それはご勘弁を。



DINATONE

あの名器が帰ってきた



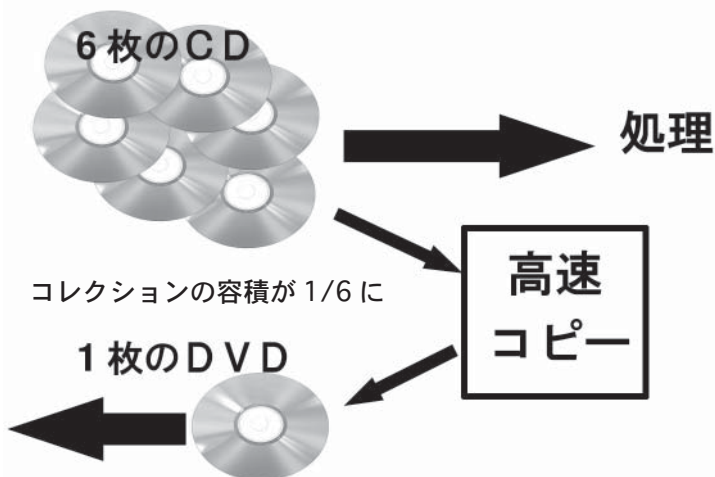
磁気回路と振動板の関係を徹底解明 HUB-2000 シリーズ新発売

旧製品をお持ちの方には矢印部分を無償交換いたします

安全神話の発信地
三菱不響オーディオ

FUKYO

下のアンケートにお答えになった方に新サービス！



お持ちになったCD(700MB)の内容をDVD(4.5GB)にコピー※してお返しします。

※著作権上コピーしかねるものもありますのでご了承ください

CDリサイクル・DVD引換券

あなたが音楽雑誌を買った後処分するまでの時間は？

どれかひとつの ☐ 内に×印を記入してください。

☐ 10分以下 ☐ 1時間以下 ☐ その日のうち ☐ 翌日まで

処分CDのDVDへのコピーをいたします

オントモグループ **オントモ燃処理**株式会社

有効期限 2004.4.1

もう一杯、音楽もアンコール

「レコ軽」発祥の地「グレル」

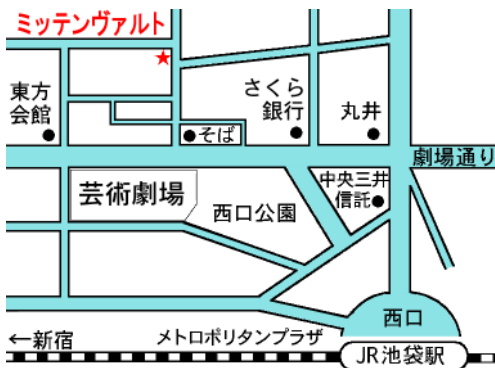


☎167-0054
杉並区松通3-37-21
(日曜休み)

今月のメニュー

エリック・サケイおつまみ集
から

一杯目への小さい前菜
お豆の王様の酒の歌
メルルーサの罨



<http://www.jah.ne.jp/~violin>

来店ヴァイオリニスト
有志による珍品CD弾
き真似と即売会を開催

4月1日 11:00 西口公園にて
チャリティコンサート。警官
に注意されるまでやります。

CD高価買取

PM 0:00 ~ 9:00 年中無休

ミッテンヴァルト
MITTENWALD

静謐、月の光。音楽。

BAR

大鴉 《お、がらす》

バッハを聴きながらスコッチを、
モーツァルトに浸りながらワインを……
喧噪を離れて、クラシック音楽を
ゆっくりお楽しみいただけます。

大阪市住吉区帝塚山中 3-7-7 ミューズコート帝塚山 TEL06-6672-8777



- 難波より…南海高野線
「帝塚山」駅下車徒歩3分
- 天王寺より…阪堺上町線
「帝塚山3丁目」駅前

編集後記

世間の関心がイラク戦争になびき、アイデアに苦労した前号に比べ、今号は比較的楽でした。戦争当事国に住んでいないにもかかわらず、戦争が心を蝕んでいたのでしょうか。

案が出る出ないは作者本人の努力はもちろんですが、運もあります。

バックナンバーのハイライト、真面目なエッセイなどを
<http://www3.ocv.ne.jp/~yanagawa>で見ることができます。

レコード軽術 '04年4月号（通巻第33号）

2004.4.1 第1刷発行

2004.4.8 第2刷発行

編集発行人 柳川誠介

〒195-0054 町田市三輪町539-119

TEL&FAX (044) 989-8510

yanagawa@m2.ocv.ne.jp

PDF01426@nifty.ne.jp

印刷・製本 家内工業

hiroko-y@m2.ocv.ne.jp

